



ミスタードリラーグレート PCボードキット

JAMMA 規格対応

取扱説明書

⚠ 警告

- 本製品を安全にご使用いただくために、ご使用前に必ず本取扱説明書をお読みください。
- 本取扱説明書は、必要な方がすぐ見ることができるよう大切に保管してください。

はじめに

このたびは、ミスタードリラーグレートPCボードキット(以下「本製品」と呼びます)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本取扱説明書では次の説明をしています。

- 下記の作業を安全に行う方法。
 - ・汎用ゲーム筐体(以下「筐体」と呼びます)への取付けと接続
 - ・運営上の調整
 - ・運営
 - ・点検・清掃・故障対策
 - ・取外し・保管・運搬
 - ・廃棄
- 本製品の性能を十分に活かして正しく運営する方法。

本製品および本製品の修理に関してのお問い合わせ先

本製品および本製品の修理に関してのお問い合わせは、購入先または(株)ナムコにお問い合わせください。(株)ナムコの連絡先は本取扱説明書の49ページに記載されています。

1. 安全上の注意

—安全に使用していただくために必ずお読みください—

所有者の方へ

- 本製品の所有者の方が、他の方に筐体への取付けと接続、運営上の調整、運営、点検・清掃・故障対策、取外し・保管・運搬、廃棄を委託する場合には、必ず事前に該当する項目をよくお読みいただき、注意事項をお守りくださるようにご指示ください。
- 本製品を転売する際は、必ず本取扱説明書をP Cボード本体に添付してください。

1-1 危険の大きさの説明

本取扱説明書では、安全に関わる注意事項をその危険の大きさの程度に応じて、次のように分類しています。

 **警告** : その危険を回避できなかった場合に、死亡または重傷を負う可能性のあるもの

 **注意** : その危険を回避できなかった場合に、軽傷を負う可能性のあるもの

また、安全性に関わらない機能上の注意は、下記の表示で表しています。

 **お願い** : 製品の機能、保護に関する注意

1-2 本取扱説明書の対象者

本取扱説明書は、お店の方々を対象に書かれていますが、目次および各章等のタイトルに「必ず技術者が行ってください」と記載してある項目は技術者を対象に書かれています。その作業は必ず下記に該当する技術者の方のみが行ってください。

技術者 : アミューズメント(A M)機器製造メーカーで機器の設計・製造・検査・メンテナンスサービスに携わる者、並びに工業高等学校卒業と同等以上の電気・電子・機械工学に関する専門的知識を持ち、日常的にA M機器の保守管理(修理等)に携わる者。

1-3 最初にお読みいただきたい安全上の注意

1-3-1 全般的な安全上の注意

⚠ 警告

- 本製品を分解、改造しないでください。また、本取扱説明書にない作業を行わないでください。これらを行った場合、感電や火災などの原因となります。
- 本製品は日本国内仕様であり、日本国外の規格などには準拠しておりません。本製品を日本国外で使用された場合、感電や火災などの原因となりますので日本国内でのみ使用してください。
- 屋外で本製品の取付け、接続や運営を行わないでください。本製品は屋内専用です。屋外での取付け、接続や運営は感電や火災などの原因となります。
- 補修部品は、(株)ナムコの指定部品を使用してください。指定部品以外のものを使用すると火災や感電などの原因となります。
部品のお求めについては購入先または(株)ナムコまでお問い合わせください。
補修部品の内容は48ページ「1-1. 補修部品リスト」に、(株)ナムコの連絡先は49ページに記載されています。
- 濡れた手で作業をしないでください。感電の原因となります。
- 取付けと接続、点検、清掃、故障対策、取外しなどの作業時は、筐体の電源スイッチをOFFにし、電源プラグをコンセントからはずして作業を行ってください。感電などの原因となります。

1-3-2 取付けと接続時の安全上の注意

⚠ 警告

JAMMA 規格対応筐体に接続する場合

- JAMMAエッジコネクタに接続されている筐体側の電源は、以下のものを使用してください。
 - ・ + 5 V の電圧許容誤差は ± 5 %、電流は 2.5 A 以上
 - ・ + 12 V の電圧許容誤差は ± 5 %、電流は 2 A 以上適合しないものを使用すると火災などの原因となります

JAMMA VIDEO 規格(J V S)対応筐体に接続する場合

- 電源ケーブルに接続されている筐体側の電源は、以下のものを使用してください。
 - ・ + 5 V の電圧許容誤差は ± 5 %、電流は 2.5 A 以上適合しないものを使用すると火災などの原因となります。

1-3-3 運営時の安全上の注意

警告

- 万一、異臭や異音などの異常が発生した場合には、ただちに筐体の電源スイッチをOFFにして運営を中止し、コンセントから筐体の電源プラグを抜き、購入先または(株)ナムコまでお問い合わせください。異常を放置したまま運営すると、感電や火災などの原因となります。
(株)ナムコの連絡先は49ページに記載されています。
- 本取扱説明書の説明、指定の手順（9ページ「5.取付けと接続」を参照）に従って取付けと接続を行ったことを必ず確認してから、運営するようにしてください。正常に取付け、接続されていない場合、火災、感電、故障などの原因となります。

1-3-4 廃棄時の安全上の注意

警告

- 本製品を火の中に投げ入れないでください。本製品に使用されているリチウム電池が爆発してケガをするおそれがあります。
- 本製品を廃棄する場合は、法令に従った収集・運搬及び処分を行ってください。
- 本製品を廃棄する際の収集・運搬及び処分を他に委託する場合は、各々専門業者に委託してください。

目次

はじめに

1. 安全上の注意－安全に使用していただくために必ずお読みください－	1
1-1 危険の大きさの説明	1
1-2 本取扱説明書の対象者	1
1-3 最初にお読みいただきたい安全上の注意	2
1-3-1 全般的な安全上の注意	2
1-3-2 取付けと接続時の安全上の注意	2
1-3-3 運営時の安全上の注意	3
1-3-4 廃棄時の安全上の注意	3
目次	4
2. 仕様	6
3. 梱包の確認	7
4. 各部の名称	8
5. 取付けと接続－必ず技術者が行ってください－	9
5-1 取付けの準備	10
5-2 筐体の取付板へのP Cボードの取付け	11
5-3 JAMMA 規格対応筐体への接続	13
5-3-1 JAMMA エッジコネクタの確認	13
5-3-2 拡張ステレオハーネスの確認	14
5-3-3 コントロールパネルへの接続	15
5-3-4 スピーカーの接続	16
5-3-5 コネクタの接続	17
5-4 ステッカー類の取付け	18
6. 運営上の調整	19
6-1 調整実施上の基本事項	19
6-1-1 調整用スイッチ、ノブ	20
6-1-2 調整項目の選択	21
6-1-3 テストモードの終了	23

6-2	DISPLAY TEST(画面表示の確認、調整)	2 3
6-2-1	共通操作	2 4
6-2-2	DIAGONAL (インターレースモード/ノンインターレースモードの切り替え)	2 5
6-2-3	COLOR EDIT、COLOR BAR (P Cボードから出力される映像信号の明暗・色調のバランス調整)	2 7
6-2-4	CONVERGENCE (表示サイズ、表示位置、縦横比、ゆがみの確認および調整)	2 9
6-3	SWITCH TEST(スイッチのテスト)	3 0
6-4	SOUND TEST(サウンド関係のテスト、設定)	3 1
6-5	GAME OPTIONS (ゲーム内容の設定)	3 2
6-6	COIN OPTIONS(プレイ料金に係わる設定)	3 4
6-7	A . D . S .(過去のプレイ結果に係わるデータの確認)	3 6
6-8	DATA CLEAR(各種データの消去、初期値への復帰)	3 6
7	運営	
7-1	プレイしてはいけない人	3 9
7-2	運営時の環境	3 9
7-3	遊び方	4 0
8	点検・清掃、故障対策ー必ず技術者が行ってくださいー	4 1
8-1	点検・清掃	4 1
8-2	故障対策	4 2
9	取外し・保管・運搬	4 4
9-1	取外しー必ず技術者が行ってくださいー	4 4
9-2	保管	4 6
9-3	運搬	4 6
10	廃棄	4 7
11	補修部品リスト	4 8
12	修理案内	4 9
	部品注文書	5 0
	修理依頼書	5 1

2. 仕様

項 目	内 容
対応規格	JAMMA 規格 ^{*1} JAMMA VIDEO 規格(J V S) ^{*2}
サイズ	268 mm× 230 mm× 30 mm
重量	580 g
入力電源	[JAMMA 規格端子接続時] + 5 V ± 5% (2.5 A以上) および +12 V ± 5% (2.0 A以上) [JAMMA VIDEO 規格(J V S)端子接続時] + 5 V ± 5% (2.5 A以上)
使用環境	屋内専用 温度 0℃～50℃ 湿度 10～85%(結露のないこと)
接続可能な筐体	JAMMA 規格対応筐体 JAMMA VIDEO 規格(J V S)対応筐体
モニター向きとモニター信号	モニターの向き：横向き 走査帰線形式：インターレース／ノンインターレース切り替え可能 同期信号：コンポジット（複合）／セパレート（分離）切り替え可能 ^{*3} 水平同期周波数：15.75kHz 垂直同期周波数：60.0Hz
接続する筐体のコントロールパネル	[ペアコンパネ] ・ 4 方向レバー 1 × 2 ・ ボタンスイッチ 1 × 2 ・ スタートスイッチ 1 × 2
筐体への組込み方法	筐体の取扱説明書に準ずる

*1 JAMMA 規格(JAMMA STANDARD 略称 JS)

1986年、(社)日本アミューズメントマシン工業協会(JAMMA)が定めた、ビデオゲーム機基板のエッジコネクタに関する規格

*2 JAMMA VIDEO規格(JAMMA VIDEO STANDARD 略称JVS)

1996年、(社)日本アミューズメントマシン工業協会(JAMMA)が新たに定めた、ビデオゲーム機基板と周辺装置との接続に関する規格

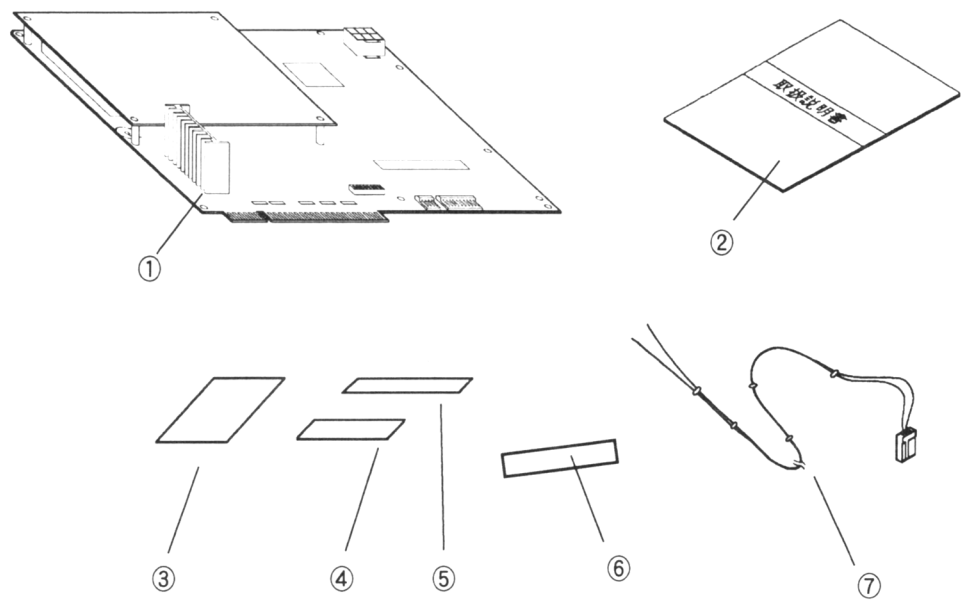
*JAMMA VIDEO 規格(J V S)対応筐体への取付け時にのみ有効

(株)ナムコ製「CYBERLEAD（サイバーリード）」等のJAMMA VIDEO規格（JVS）対応筐体への取付けにはサイバーリード変換PCBキットまたはEXIO PCボード（共に別売）が必要です。

3. 梱包の確認

本製品は出荷時に、以下の梱包品で構成されています。

- お願い
- 下記の梱包内容が揃っていることを必ず確認してください。
 - 欠品があるときは購入先、または(株)ナムコにご連絡ください。
(株)ナムコの連絡先は、49 ページに記載されています。
 - 梱包材は、本製品の保管・運搬等の際に使用できるように保管しておいてください。



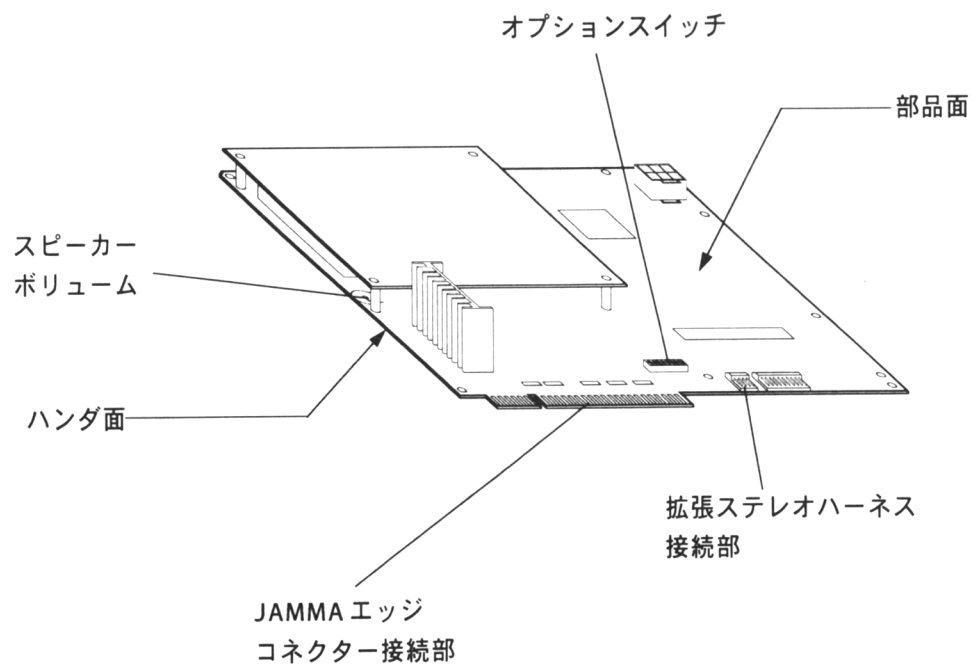
梱包品一覧

番号	名 称	備 考	個数
①	ミスタードリラー グレート PCボード		1
②	取扱説明書	本取扱説明書です。	1
③	タイトル紙	ミスタードリラーグレートロゴが書かれています。	1
④	Aステッカー*	ゲームの基本ルールが書かれているステッカーです。	1
⑤	Bステッカー*	ゲーム操作説明が書かれているステッカーです。	1
⑥	チュウイST ヒカリカビン (C)		1
⑦	拡張ステレオハーネス	音声をステレオ接続するためのハーネスです。	1

* Aステッカー、Bステッカーの粘着面には、はがしても跡が残りにくい剥離（はくり）タイプの粘着剤を使用しています。

補修部品については、48 ページ「11.補修部品リスト」を参照してください。

4. 各部の名称



P C ボード

5. 取付けと接続 必ず技術者が行ってください

⚠ 警告

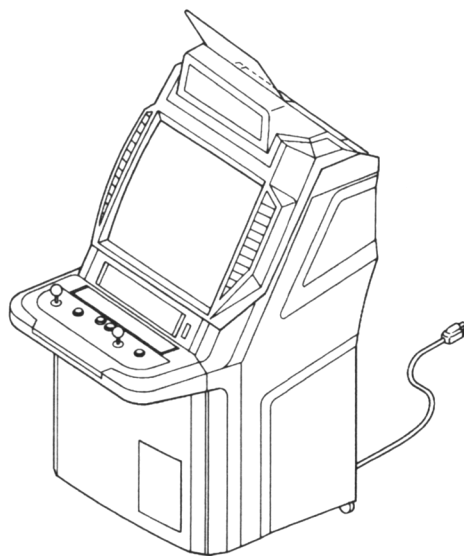
- 筐体の電源スイッチをOFFにし、電源プラグをコンセントからはずして作業を行ってください。感電などの原因となります。
- 屋外で本製品の取付け、接続を行わないでください。本製品は屋内専用です。屋外での取付け、接続は感電や火災などの原因となります。

❏ お願い

- 取付けと接続は、接地された金属部にあらかじめ触れておくなどして、作業者が帯電しないようにして行ってください。静電気により本製品の故障、破損の原因となります。
- テスターなどによる導通検査はしないでください。PCボードのICがテスターの内部電圧で破壊され、機能しなくなることがあります。

本製品を(株)ナムコ製「CYBERLEAD（サイバーリード）」等のJAMMA VIDEO規格(JVS)対応筐体への取付けにはサイバーリード変換PCBキットまたはEXIO PCボード（共に別売）が必要です。接続方法についてはそれぞれに付属の取扱説明書をお読みください。

* 筐体为本製品を取付けられる仕様であるか、6ページの「2.仕様」でご確認ください。



筐体

5-1 取付けの準備

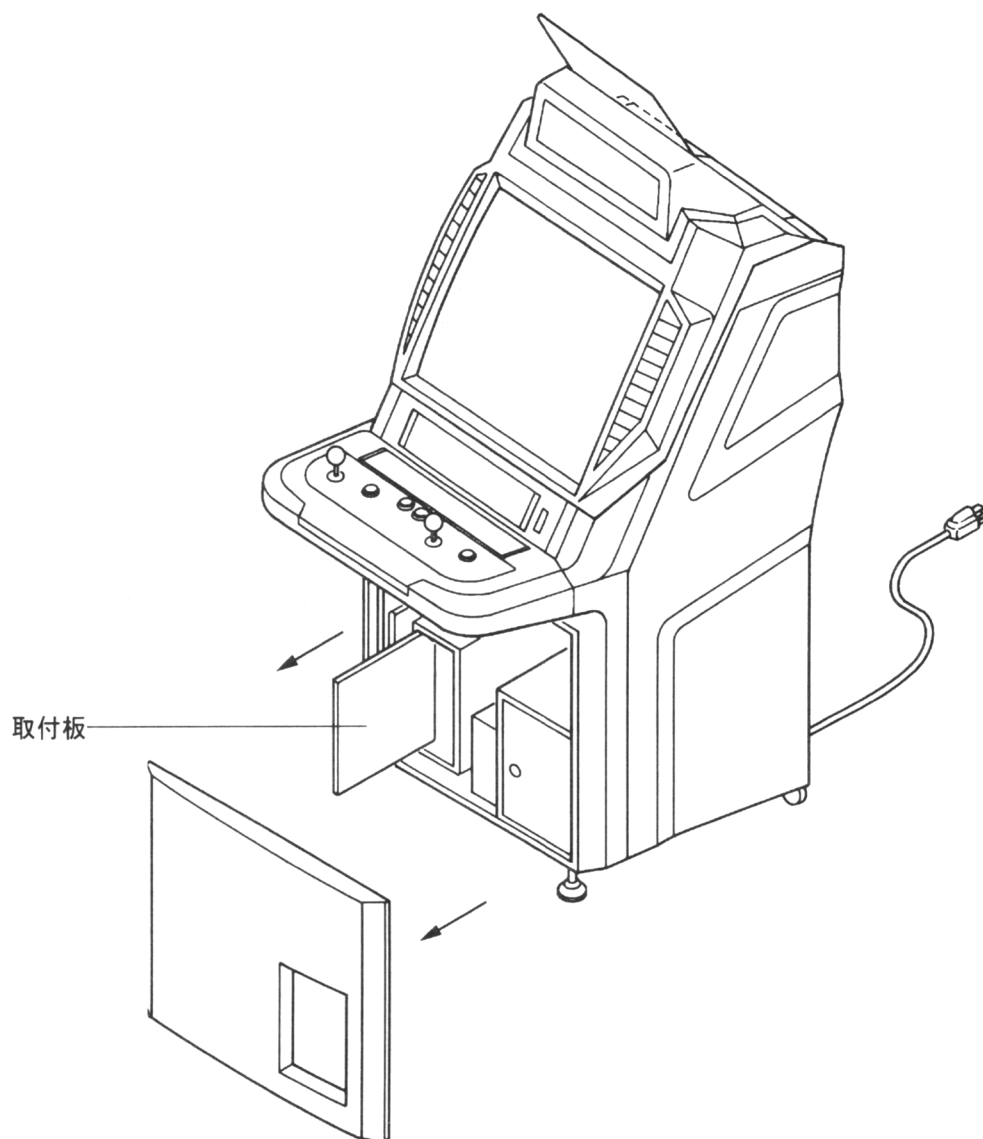
取付けに必要な以下のものをお客様で準備してください。

準備するもの	概 要	参照項
使用する筐体の取扱説明書	筐体の取扱いを確認します。	—
(+)血頭タッピンねじ(4本) (径：レスロックと取付板を固定するレスロック側取付穴の径よりひとまわり小さいもの 長さ：レスロックを取付板に固定でき、取り付けた後取付板の裏に突き出るほど長くないもの)	筐体の取付板にレスロックを固定するために使用します。 筐体に付属していれば、それを使います。	5-2項 (12ページ)
レスロック(4本) (取付板に取り付ける穴とPCボードを取り付ける穴を備えたもの)	筐体の取付板とPCボードの間にすき間を開けるために使用します。 筐体に付属していれば、それを使います。	5-2項 (12ページ)
なべ小ねじ(4本) (径：レスロックのPCボード取付穴 (またはめねじ) に固定できるもの 長さ：PCボードを固定した際にレスロックの裏に突き出るほど長かったり、レスロックに固定できないほど短くないもの。長すぎる場合は下記スペーサーを使用して調整することも可能です。)	レスロックに、PCボードを固定するために使用します。 筐体に付属していれば、それを使います。	5-2項 (12ページ)
スペーサー(4本) (内径：上記ねじが入るもの 長さ：上記ねじの長さを調整できるもの)	PCボードをレスロックに取り付ける際に上記のなべ小ねじの長さを調整します。 なべ小ねじが長すぎない場合は不要です。 筐体に付属していれば、それを使います。	5-2項 (12ページ)
ハンダまたは かしめ器、圧着端子	ハーネスをマイクロスイッチなどに取り付けるときに使用します。 不要な場合もありますので参照項をご覧ください。	5-3-1項 (13ページ) 5-3-4項 (16ページ)
絶縁熱収縮チューブおよび 熱収縮チューブ用ドライヤー	ハーネス接続部を絶縁するときに使用します。 不要な場合もありますので参照項をご覧ください。	5-3-1項 (13ページ)

5-2 筐体の取付板へのPCボードの取付け

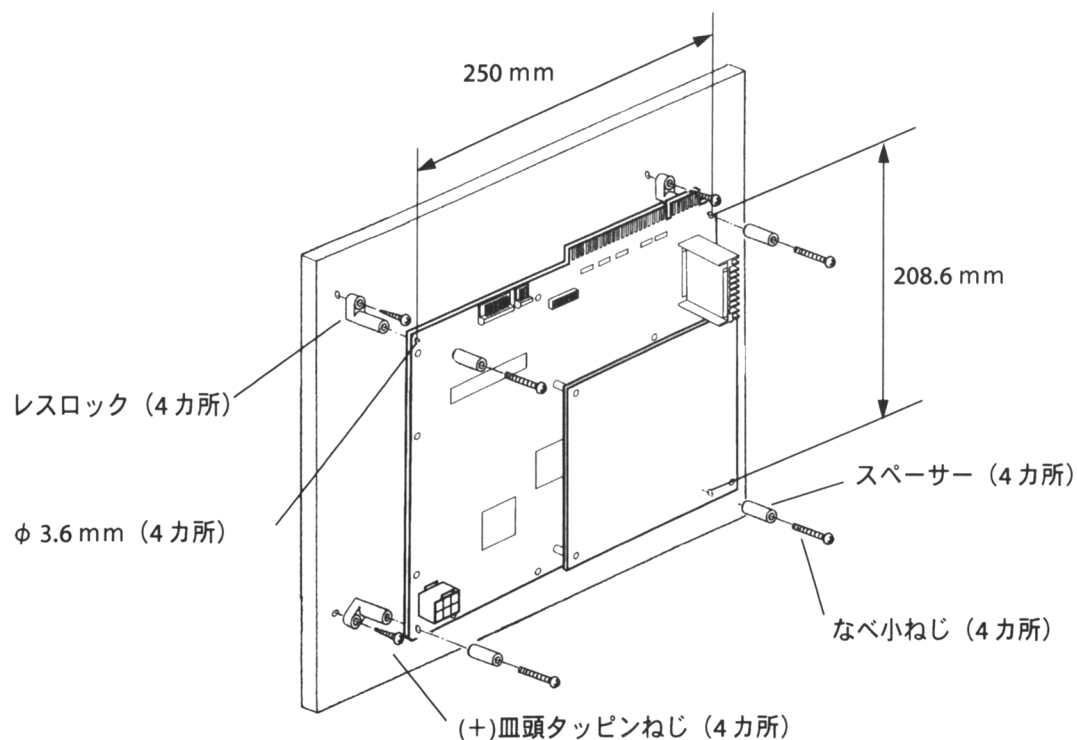
筐体に組込むため、まず、以下の手順でPCボードを取付板に取付けてください。

- 1 筐体の電源を **OFF** にし、電源プラグをコンセントからはずしてください。
- 2 使用する筐体の取扱説明書の「PCボードの取付け」に関する部分を読んで、PCボードの格納部の扉を開け、PCボードの取付板を取り出してください。



- 3 他のPCボードが接続されている場合には、筐体の取扱説明書に記載されている手順に従って取り除いてください。

- 4** PCボードの取付け穴(4カ所)を使い、(+)皿頭タッピンねじ、レスロック、スペーサー(なべ小ねじが長すぎない場合は不要です)、なべ小ねじで、取付板の中央部にPCボードを取付けてください。



- お願い**
- PCボードの取付けには、金属製を避け、木製の取付板を使用してください。短絡して故障するおそれがあります。
 - レスロックに基板を取り付けるねじは、必ずなべ小ねじを使用してください。スペーサーを使用しない場合に、皿頭ねじなどで取り付けるとPCボードの取付穴を破損するおそれがあります。
 - 筐体がほこりなどで汚れている場合は、掃除機などで清掃してください。

5-3 JAMMA規格対応筐体への接続

5-3-1 JAMMAエッジコネクタの確認

本製品を JAMMA 規格対応の筐体へに接続するには、筐体付属の JAMMA エッジコネクタを使用します。

- 1
- 筐体の JAMMA エッジコネクタの端子番号が、次の JAMMA エッジコネクタ表に適合しているか確認してください。適合していない部分は、ハーネスをハンダ付けまたは適合する圧着端子を取り付けて接続してください。

- お願い
- 取付部分は、短絡防止のため絶縁熱収縮チューブ等をつけてください。
 - 下表の空欄の部分には何も接続しないでください。接続すると P C ボードが故障するおそれがあります。

JAMMA エッジコネクタ (56P 3.96mm ピッチ)

ハンダ面	端子面		部品面
GND	A	1	GND
GND	B	2	GND
+5V	C	3	+5V
+5V	D	4	+5V
	E	5	
+12V	F	6	+12V
誤挿入防止キー	H	7	誤挿入防止キー
コインカウンター 2	J	8	コインカウンター 1
	K	9	
スピーカー(-)	L	10	スピーカー(+)
オーディオ(GND)	M	11	オーディオ(+)
ビデオ(GREEN)	N	12	ビデオ(RED)
ビデオ(SYNC)	P	13	ビデオ(BLUE)
サービススイッチ	R	14	ビデオ(GND)
	S	15	テストスイッチ
コインスイッチ 2	T	16	コインスイッチ 1
P2 スタートスイッチ	U	17	P1 スタートスイッチ
P2 レバー (上)	V	18	P1 レバー (上)
P2 レバー (下)	W	19	P1 レバー (下)
P2 レバー (左)	X	20	P1 レバー (左)
P2 レバー (右)	Y	21	P1 レバー (右)
P2 ボタンスイッチ 1	Z	22	P1 ボタンスイッチ 1
	a	23	
	b	24	
	c	25	
	d	26	
GND	e	27	GND
GND	f	28	GND

- 2** JAMMAエッジコネクタに接続する筐体の電源と筐体のコインカウンターの電源電圧を確認してください。

⚠ 警告

- JAMMAエッジコネクタに接続されている筐体側の電源は、以下のものを使用してください。
- ・ + 5 V の電圧許容誤差は ± 5 %、電流は 2 . 5 A 以上
 - ・ + 1 2 V の電圧許容誤差は ± 5 %、電流は 2 A 以上
- 適合しないものを使用すると火災などの原因となります。

- お願い ●筐体のコインカウンターの電源電圧には + 1 2 V または + 5 V のものを使用してください。高い電圧のものを使用すると P C ボードが誤作動するおそれがあります。

5-3-2 拡張ステレオハーネスの確認

本製品を JAMMA 規格対応でステレオ仕様の筐体に接続するには、本製品付属の拡張ステレオハーネスを使用します。

拡張ステレオハーネスの端子番号が、次のコネクタ表に適合しているか確認してください。

(注) 拡張ステレオハーネスは、JAMMA VIDEO 規格 (J V S) 対応筐体への取付け時には使用しません。

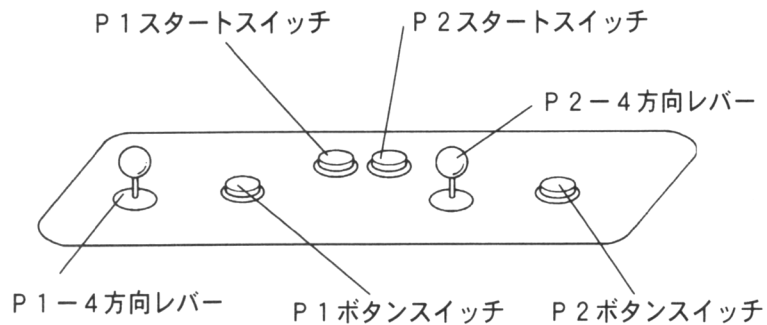
- お願い ●下表の空欄の部分にはなにも接続しないでください。接続すると P C ボードが故障するおそれがあります。

拡張ステレオハーネス (EI4P)

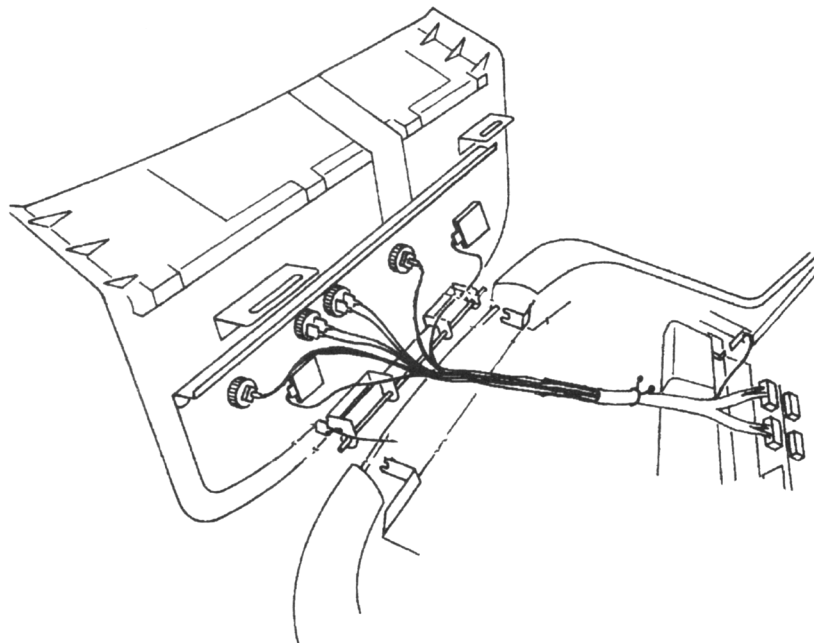
端子番号	信号線
1	
2	
3	スピーカー R (+) [橙]
4	スピーカー R (-) [黄]

5-3-3 コントロールパネルへの接続

本製品は、「2. 仕様」(6 ページ)中に記載してあるコントロールパネル（下図）に接続して使用します。



- 1 筐体の電源を **OFF** にし、電源プラグをコンセントからはずしてください。
- 2 使用する筐体の取扱説明書の「コントロールパネル」に関する部分を読んで、コントロールパネルを取りはずしてください。



- 3 筐体のコントロールパネルが前図のものと異なっている場合は、筐体の取扱説明書を読んで、コントロールパネルを交換するか、ボタンスイッチを増設または削除してください。削除した場合はスイッチ穴を必ずホールキャップで塞いでください。
- 4 コントロールパネルを筐体に取り付けてください。

5-3-4 スピーカーの接続

筐体からサウンドを出力させるため、以下の手順で筐体スピーカーと接続します。

まず、筐体がモノラル仕様かステレオ仕様かを確認します。

●モノラル仕様の場合

- 1 筐体の電源を **OFF** にし、電源プラグをコンセントからはずしてください。
- 2 以下のすべての接続を行った後に、テストモード（「6-4 SOUND TEST」31 ページ参照）で「MONAURAL」に切り替えてください。
 - ・「5-2 筐体の取付板へのPCボードの取付け」(11 ページ)
 - ・「5-3-1 JAMMA エッジコネクターの確認」(13 ページ)
 - ・「5-3-2 拡張ステレオハーネスの確認」(14 ページ)
 - ・「5-3-3 コントロールパネルへの接続」(15 ページ)
 - ・「5-3-5 コネクターの接続」(17 ページ)

* 本製品は、出荷時ステレオ仕様になっています。モノラル仕様の筐体でステレオ仕様のまま使用すると、左側の音しか出力されません。

●ステレオ仕様の場合

- 1 筐体の電源を **OFF** にし、電源プラグをコンセントからはずしてください。
- 2 拡張ステレオハーネスの端子番号3、4から出ているハーネスを、下表に従い右(R)側スピーカーに、ハンダ付けまたは適合する圧着端子を取付けて接続してください。但し、筐体によってはアンプが内蔵されているものもありますので、ご使用の筐体の取扱説明書の指示に従って接続作業を行ってください。

警告

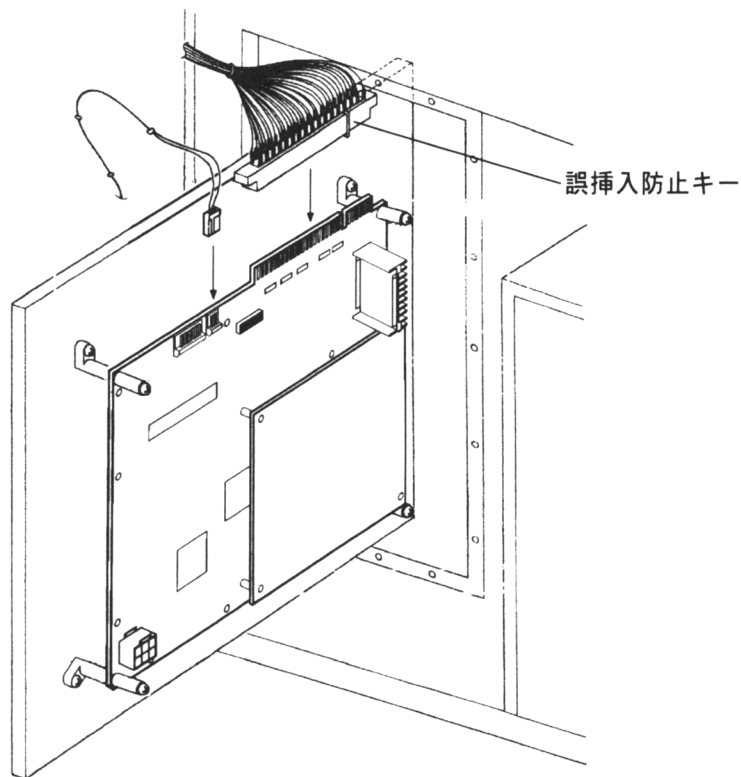
- 拡張ステレオハーネスは、キット付属のもの又は(株)ナムコの指定部品を使用してください。指定部品以外のものを使用すると火災や感電などの原因となります。
- 部品のお求めについては購入先または(株)ナムコまでお問い合わせください。補修部品の内容は48ページの「11. 補修部品リスト」に、(株)ナムコの連絡先は49ページに記載されています。

端子番号	信号線
3	スピーカーR(+)[橙]
4	スピーカーR(-)[黄]

5-3-5 コネクターの接続

- 1 筐体の電源を **OFF** にし、電源プラグをコンセントからはずしてください。
- 2 筐体付属のJAMMAエッジコネクタを、誤挿入防止キーがP Cボードのコネクター接続部の切り欠きに合うように、下図の向きに接続してください。また、ステレオ仕様の場合、拡張ステレオハーネスをコネクタに接続してください。

●お願い ●JAMMA エッジコネクタを逆に接続したり、ずらして接続したりしないでください。筐体やP Cボードが故障する恐れがあります。



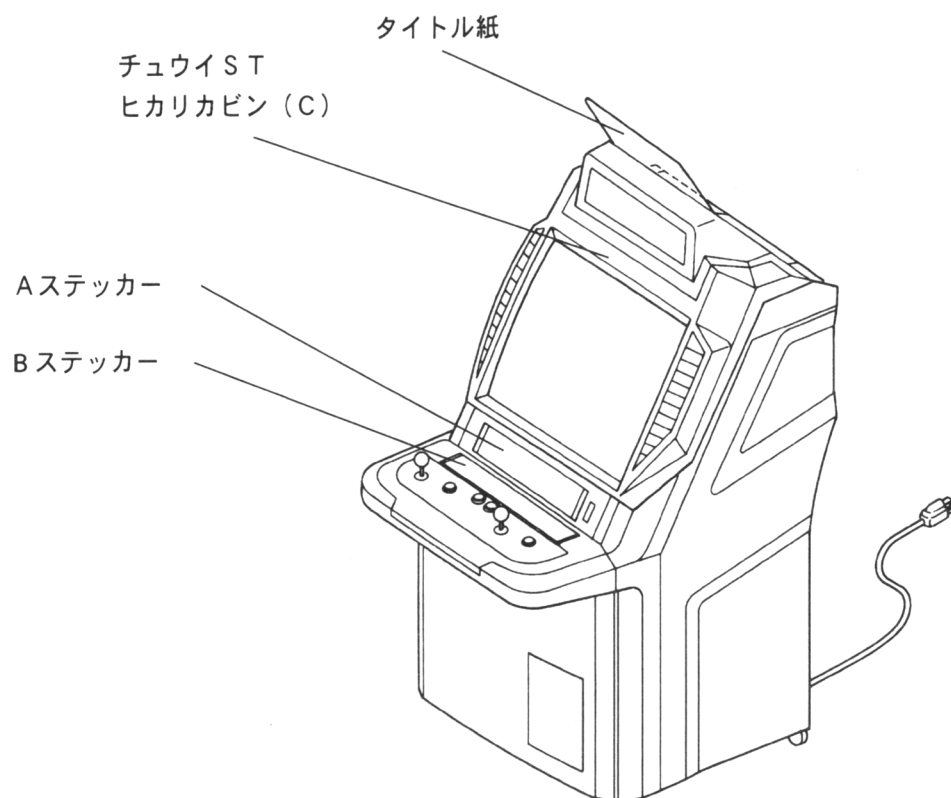
- 3 取付板に取付けたP Cボードを筐体に格納してください。

●お願い ●取付板は必ず筐体に固定してください。固定しないで使用すると振動により故障の原因となります。

●筐体に格納後、P Cボードが筐体、ハーネス、ケーブル等に接触しないようにしてください。接触したまま使用すると故障の原因となります。

5-4 ステッカー類の取付け

梱包品のステッカー類を筐体に取り付け、設置してください。



6. 運営上の調整

「ミスタードリラーグレート」のゲームを運営するためには、使用する筐体に運営上の調整（設定または変更）をする必要があります。

調整できる諸元は、次のとおりです。

調 整 の 内 容	章・節番号、記載ページ
画面表示の確認、調整	6-2 DISPLAY TEST (23ページ)
PCボード接続のスイッチのテスト	6-3 SWITCH TEST (30ページ)
サウンド出力のテストおよびスピーカーの設定	6-4 SOUND TEST (31ページ)
JAMMA VIDEO規格（JVS）対応筐体のVIDEO SYNCの設定	EXIO PCボード（別売）の取扱説明書を参照
ゲーム内容の設定	6-5 GAME OPTIONS (32ページ)
プレイ料金に係わる設定	6-6 COIN OPTIONS (34ページ)
過去のプレイ結果の表示	6-7 A.D.S. (36ページ)
データの消去	6-8 DATA CLEAR (36ページ)

調整するには、PCボード上の調整用スイッチと筐体のコントロールパネルのスイッチを使用します。

この章では、調整に使用するスイッチ等の基本事項と運営するために必要な調整法を説明します。

6-1 調整実施上の基本事項

- お願い ●PCボードに触れる際は、接地された金属部にあらかじめ触れておくなどして、作業者が帯電しないようにしてください。静電気により故障、破損の原因となります。

6-1-1 調整用スイッチ、ノブ

PCボードには、オプションスイッチ（図の①）、スピーカーボリューム（図の②）の2個の調整用スイッチ、ノブがあります。

①オプションスイッチ

8個で1組となったスイッチです。

- 1番はテストモード／ゲームモードの切り替えに使用します。

ON：テストモード

OFF：ゲームモード

- 2～8番は通常使用しません。（常にOFF）

●お願い ●通常のゲーム運営時は、8個すべてOFFにしておいてください。

②スピーカーボリューム（ノブ）

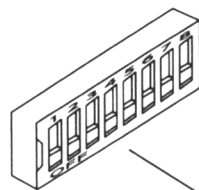
筐体のスピーカーのボリューム調整用ノブです。

- 右へ回す：ボリューム大

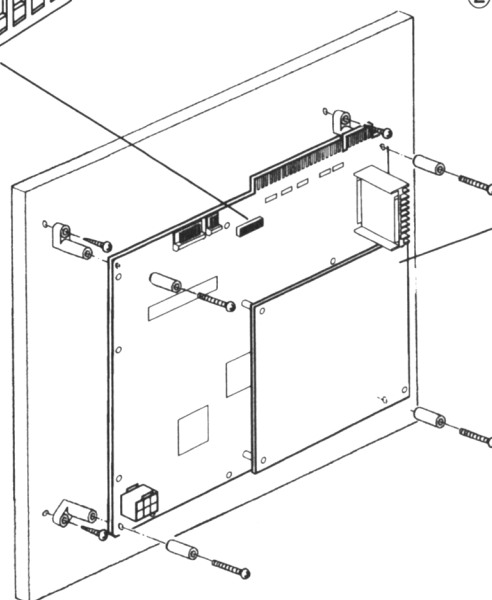
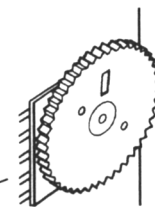
- 左へ回す：ボリューム小

* JAMMA VIDEO 規格(J V S)対応の筐体で使用の場合、スピーカーボリュームでの音量調整はできません。筐体側で音量調整を行ってください。

①オプションスイッチ



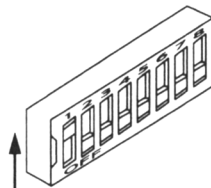
②スピーカーボリューム（ノブ）



6-1-2 調整項目の選択

調整を実施するには、テストモード機能により、テストメニュー画面を表示して行います。

- 1 筐体の電源を ON にし、ゲーム画面を表示しておきます。
- 2 オプションスイッチ (①) の 1 番を ON にしてください。



* P C ボード上のオプションスイッチ (①) および筐体のスライド型テストスイッチ使用の場合、スイッチを OFF から ON に切り替えたときにテストモードに入ります。初めから ON になっていてもテストモードに入らないので、この際は 1 度 OFF に戻した後 ON にしてください。

テストモードに入り、テストメニュー画面が表示されます。

* 「6-2 DISPLAY TEST」(23 ページ) から 「6-8 DATA CLEAR」(36 ページ) 中のそれぞれの項目のテストメニュー画面復帰操作を行っても、テストメニュー画面を表示することができます。

DISPLAY TEST
SWITCH TEST
SOUND TEST
JVS CABINET OPTIONS
GAME OPTIONS
COIN OPTIONS
A.D.S.
DATA CLEAR
EXIT & SAVE

TEST SELECT :P1-UP or P1-DOWN
ENTER :P1-BUTTON1

ディスプレイテスト	(6-2)
スイッチテスト	(6-3)
サウンドテスト	(6-4)
選択できません	
ゲームオプション	(6-5)
コインオプション	(6-6)
プレイデータを見る	(6-7)
データクリア	(6-8)
テストモードの終了	(6-1-3)

- 3** P 1－4 方向レバーを上下させて、「6－2 DISPLAY TEST」(23 ページ) から「6－8 DATA CLEAR」(36 ページ) の調整内容に応じた画面の項目を赤く表示させてください。



実施する調整内容に応じて選択する画面上の項目は、次のとおりです。

調 整 の 内 容	選 択 項 目	記載ページ
画面表示の確認、調整	DISPLAY TEST	23ページ
PCボード接続のスイッチのテスト	SWITCH TEST	30ページ
サウンド出力のテストおよびスピーカーの設定	SOUND TEST	31ページ
ゲーム内容の設定	GAME OPTIONS	32ページ
プレイ料金に係わる設定	COIN OPTIONS	34ページ
過去のプレイ結果の表示	A.D.S.	36ページ
データの消去	DATA CLEAR	36ページ

- 4** P 1 ボタンスイッチを押してください。
選んだテスト画面が選択されます。



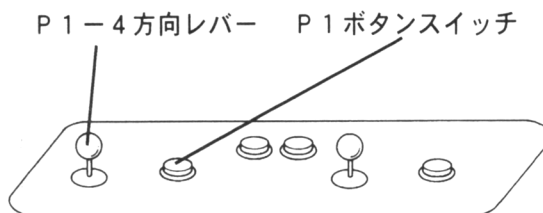
- 5** 選んだテスト項目での調整を行ってください。
調整の方法については、「6－2 DISPLAY TEST」(23 ページ) から「6－8 DATA CLEAR」(36 ページ) 中のそれぞれの項目の説明を参照してください。

6-1-3 テストモードの終了

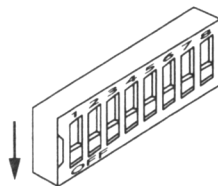
「6-2 DISPLAY TEST」(23 ページ) から「6-8 DATA CLEAR」(36 ページ) に基づき、それぞれの項目の調整を行った後、テストメニュー画面を表示させます。

- 1 P 1-4 方向レバーを上
下させて、「EXIT & SAVE」
を赤く表示させてください。

- 2 P 1 ボタンスイッチを
押してください。
テストモードが終了し、
ゲーム画面に戻ります。



- 3 オプションスイッチ①の 1 番を OFF にしてください。
*筐体付属のテストスイッチを使用している場合は、そのテストスイッチを OFF
にしてください。



●お願い ●上記の方法でテストモードを終了させなかった場合、調整（変更または設定）内容が正しく反映されないことがあります。必ず、上記の方法で終了させてください。（「EXIT & SAVE」を選ばずに、テストスイッチをOFFに戻すだけでは、テストモードを終了できません）

6-2 DISPLAY TEST（画面表示の確認、調整）

以下の確認、調整を行います。

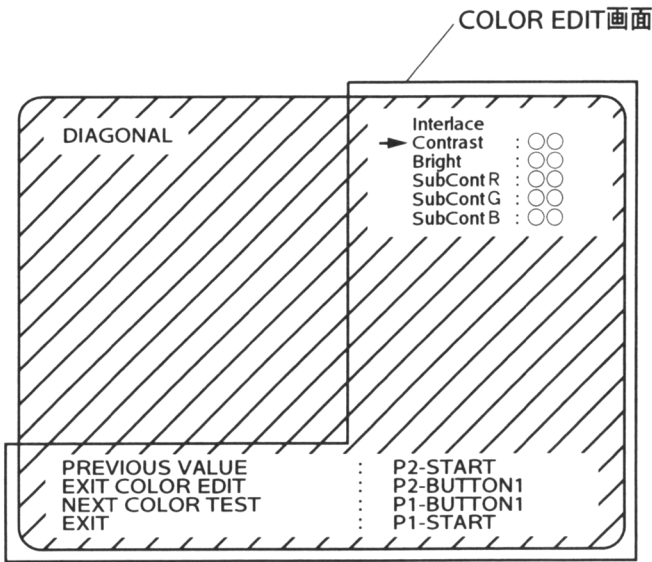
- COLOR EDIT（カラーエディット）
P C ボードから出力される映像信号の明暗や色調バランスの確認および調整を行います。
- COLOR BAR（カラーバー）
映像の明暗や色調バランスの確認および調整に使用します。
- CONVERGENCE（コンバージェンス）
映像の表示サイズ、表示位置、縦横比、ひずみの確認および調整に使用します。

これらを実施する前に、まず次の「共通操作」を行ってください。

6-2-1 共通操作

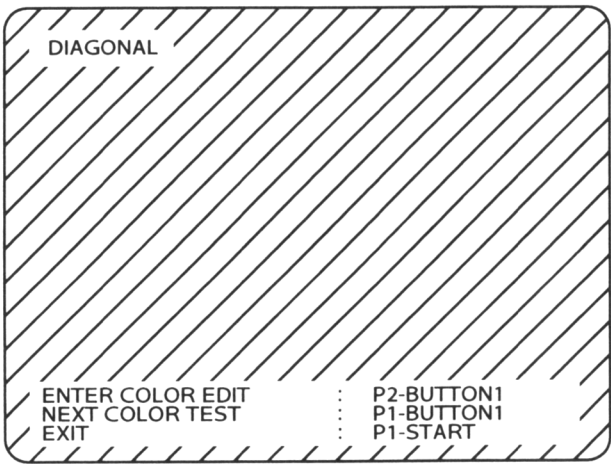
- 1** 「6-1-2 調整項目の選択」(21~22 ページ) の**1**~**4**の操作を行ってください。
3では「DISPLAY TEST」を選んでください。

次のように「DIAGONAL」画面の上に「COLOR EDIT」画面が重なるように表示されます。



ダイアゴナル画面の上にカラーエディット
が表示されている画面

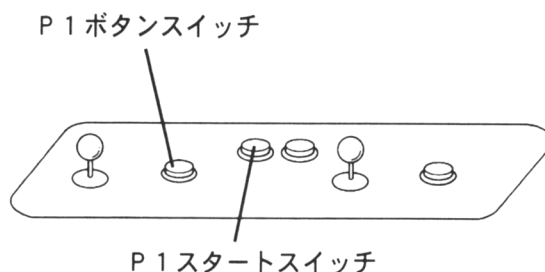
*「COLOR EDIT」画面の表示／非表示は、P 2 ボタンスイッチを押すたびに切り替わります。



カラーエディットモードに入る方法表示
次のテストパターンに進む方法表示
テストメニュー画面に戻る方法表示

カラーエディット非表示の画面

- 2** 他の調整項目に移るには、P 1 ボタンスイッチを押してください。
- * P 1 ボタンスイッチを押すごとに、
「DIAGONAL」→「COLOR BAR」
→「CONVERGENCE」→「DIAGONAL」
……の順に移り、それぞれの画面が表示されます。



- 3** 実施する項目に応じて、「6-2-2 DIAGONAL」(25 ページ) から「6-2-4 CONVERGENCE」(29 ページ) の操作を行ってください。
- 4** 「DISPLAY TEST」全体を終了し、テストメニュー画面に戻るには、P 1 スタートスイッチを押してください。
テストメニュー画面 (21 ページ) が表示されます。
- 5** テストモード全体を終了するためには、「6-1-3 テストモードの終了」(23 ページ) を行います。

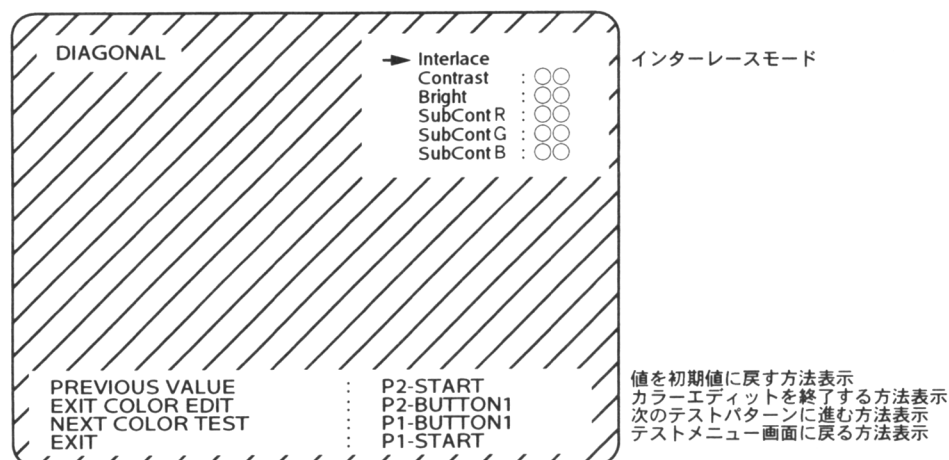
6-2-2 DIAGONAL (インターレースモード/ノンインターレースモードの切り替え)

インターレースモード:「ノンインターレースモード」よりも、細部の精密な表示、曲線やなめらかな表示をするときに使用する表示モード。2回の画面表示中の1回は、わざと1ラインの半分だけ垂直方向に画面の表示位置をずらすことによって、水平/垂直周波数を変更せずに垂直解像度を2倍にする。

* (株) ナムコ製「CYBERLEAD (サイバーリード)」及び「サイバーリード2」は、インターレースモード設定に対応しています。

ノンインターレースモード:「インターレースモード」では画面の斜線のばらつき、画面全体のちらつきなどが現れるときに使用する表示モード。画面の表示位置をずらすことなく、毎回の画面表示を一定にする。

- 1** 「6-2-1 共通操作」(24 ページ) の**1**、**2**を行い、「DIAGONAL」の画面の上に「カラーエディット」画面を表示させます。
- *すでに、「DISPLAY TEST」の画面に入っている場合には、共通操作の**1**は不要です。

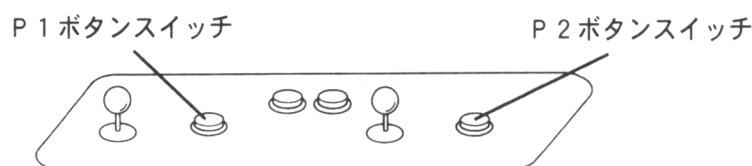


●「DIAGONAL」の画面が表示されてない場合には、「DIAGONAL」が出るまで P 1 ボタンスイッチを押してください。

* P 1 ボタンスイッチを押すごとに、「DIAGONAL」→「COLOR BAR」→「CONVERGENCE」→「DIAGONAL」……の順に切り替わります。

●「COLOR EDIT」の画面が表示されていない場合には、P 2 ボタンスイッチを押してください。「COLOR EDIT」の画面が、「DIAGONAL」の画面に重ねて表示されます。

* P 2 ボタンスイッチを押すごとに、「COLOR EDIT」の画面の「表示」「非表示」の切り替えができます。



2 画面の右上が「Interlace」になっていることを確認します。

* 「Non Interlace」になっている場合は、以下の手順で「Interlace」に設定を変更します。

- ① P 1 - 4 方向レバーを上下に動かして、画面右上の「Non Interlace」を選んでください。「Non Interlace」の左に矢印があれば選ばれている状態です。
- ② P 1 - 4 方向レバーを左右に動かして、「Non Interlace」を「Interlace」に設定変更してください。

3 P 2 - 4 方向レバーを右に入れて、順次、各色での画面の斜線のばらつき、画面全体のちらつきがないか確認してください。

* P 2 - 4 方向レバーを右に入れるごとに、画面の斜線パターンの色が白→青→赤→紫→緑→水色→黄→黒→白……（繰り返し）の順に切り替わります。

* インターレースモードではノンインターレースモードに比べて精密な画像を表示できますが、インターレースモードの性質上、使用するモニターによっては画面の斜線のばらつき、画面全体のちらつきなど現れ、正しい画面が表示できない場合があります。

- 4** 斜線のばらつき、ちらつきなど現れた場合には、以下の操作で、画面右上の「Interlace」を「Non Interlace」に切り替えます。

- ① P 1-4 方向レバーを上下に動かして、画面右上の「Interlace」を選んでください。
「Interlace」の左に矢印があれば選ばれている状態です。

- ② P 1-4 方向レバーを左右に動かして、「Interlace」を「Non Interlace」に設定変更してください。

- 5** 「DISPLAY TEST」全体を終了し、テストメニュー画面に戻るには、P 1 スタートスイッチを押してください。

「DISPLAY TEST」中の他の調整を行う場合は、P 1 ボタンスイッチを押して調整する画面を表示させてください。

- 6** テストモード全体を終了するためには、「**6-1-3テストモードの終了**」(23 ページ)を行います。

6-2-3 COLOR EDIT、COLOR BAR (PCボードから出力される映像信号の明暗・色調のバランス調整)

- 1** 「6-2-1 共通操作」(24 ページ) の**1**、**2**を行い、「COLOR BAR」画面の上に「カラーエディット」の画面を表示させます。

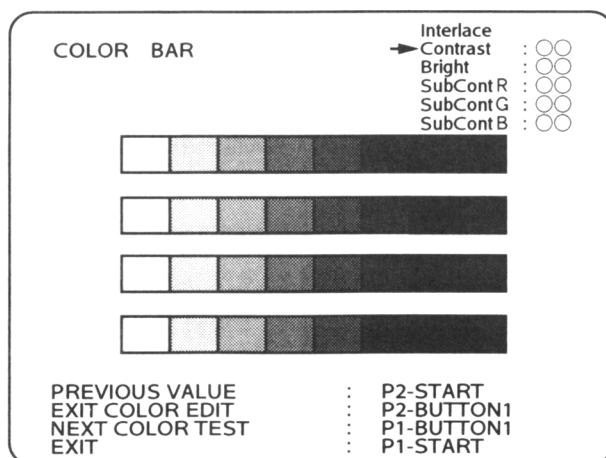
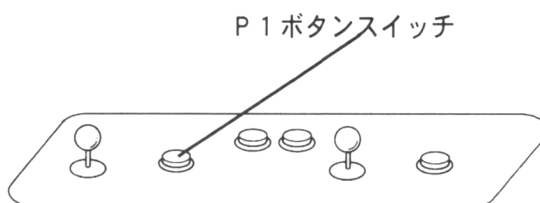
*すでに、「DISPLAY TEST」の画面に入っている場合には、共通操作の①は不要です。

「COLOR BAR」では、次の画面が表示されます。

* (白) (赤) (緑) (青) 各カラーバー

は明るさの段階的な濃淡を付けて表示されます。

P 2 -4 方向レバーを右に入力すると、
明暗や色調の段階が 32 → 16 → 8 → 4
→ 2 → 32…の順に切り替わります。



全体のコントラスト
明るさ
コントラスト (赤)
コントラスト (緑)
コントラスト (青)

カラーバー (白)

カラーバー (赤)

カラーバー (緑)

カラーバー (青)

値を以前の値に戻す方法表示
カラーエディットを終了する方法表示
次のテストパターンに進む方法表示
テストメニュー画面に戻る方法表示

- お願い ●「COLOR EDIT」の画面が表示されてない場合には、P 2 ボタンスイッチを押してください。

* P 2 ボタンスイッチを押すと、「COLOR EDIT」の画面の「表示」「非表示」の切り替えができます。

- 2 P 1－4 方向レバーを上下に動かして、「Contrast」、「Bright」、「SubContR」、「SubContG」、「SubContB」のうちの変更したい項目を選んでください。

- 3 P 1－4 方向レバーを左右に動かして、希望する状態に設定を変更してください。

* 調整内容は、次のとおりです。調整結果は画面上のカラーバーで確認します。

項 目	調 整 内 容
Contrast	画面のコントラストの強弱を調整します。
Bright	画面の明暗・色調を調整します。
SubContR	映像信号のR（赤）のコントラストの強弱を調整します。
SubContG	映像信号のG（緑）のコントラストの強弱を調整します。
SubContB	映像信号のB（青）のコントラストの強弱を調整します。

* 設定変更後、

- 変更した内容を変更前に戻すには

P 2 スタートスイッチを押してください。

今回変更した内容がすべて破棄されます。

- 中断するには

P 2 ボタンスイッチを押してください。

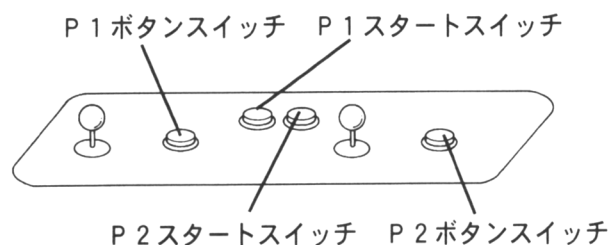
「COLOR EDIT」画面が消え、調整が中断されます。

- 再開するには

もう1度 P 2 ボタンスイッチを押してください。

「COLOR EDIT」画面が表示され、調整を再開できます。

- 4 「DISPLAY TEST」全体を終了し、テストメニュー画面に戻るには、P1 スタートスイッチを押してください。「DISPLAY TEST」中の他の調整を行う場合は、P 1 ボタンスイッチを押して調整する画面を表示させてください。



- 5 テストモード全体を終了するためには、「6－1－3 テストモードの終了」(23 ページ)を行います。

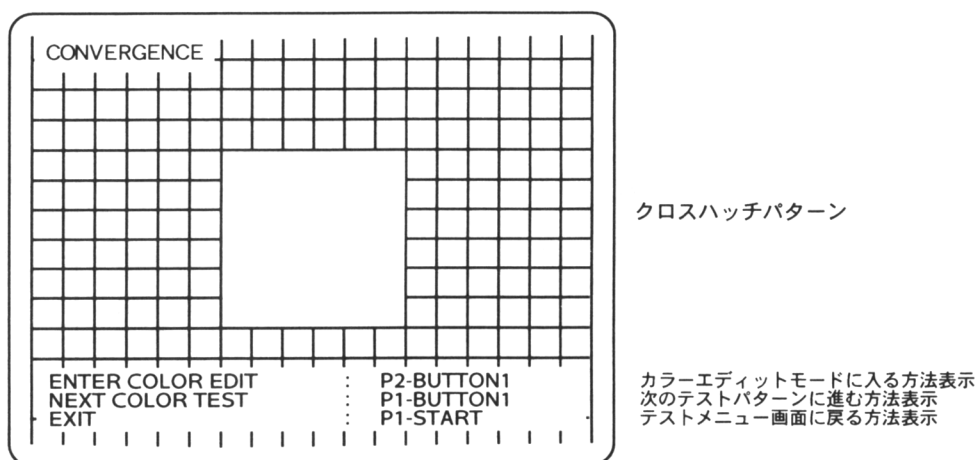
6-2-4 CONVERGENCE (表示サイズ、表示位置、縦横比、ゆがみの確認および調整)

- 1** 「6-2-1 共通操作」(24 ページ) の **1**、**2** を行い、「CONVERGENCE」の画面を表示させます。

*すでに、「DISPLAY TEST」の画面に入っている場合には、共通操作の **1** は不要です。

「CONVERGENCE」画面では、次のような「クロスハッチパターン」(格子模様)が表示されます。

* P 2-4 方向レバーを右に 1 回入れるごとに、「クロスハッチパターン」(格子模様)の色が白→青→赤→紫→緑→水色→黄→黒→白…(繰り返し)の順に切り替わります。



(注)上図はカラーエディットが表示されていない画面ですが、表示されていても問題はありません。

- お願い** ● 「CONVERGENCE」の画面が表示されていない場合には、「CONVERGENCE」が出るまで P 1 ボタンスイッチを押してください。

* P 1 ボタンスイッチを押すごとに、「DIAGONAL」→「CONVERGENCE」→「COLOR BAR」……の順に切り替わります。

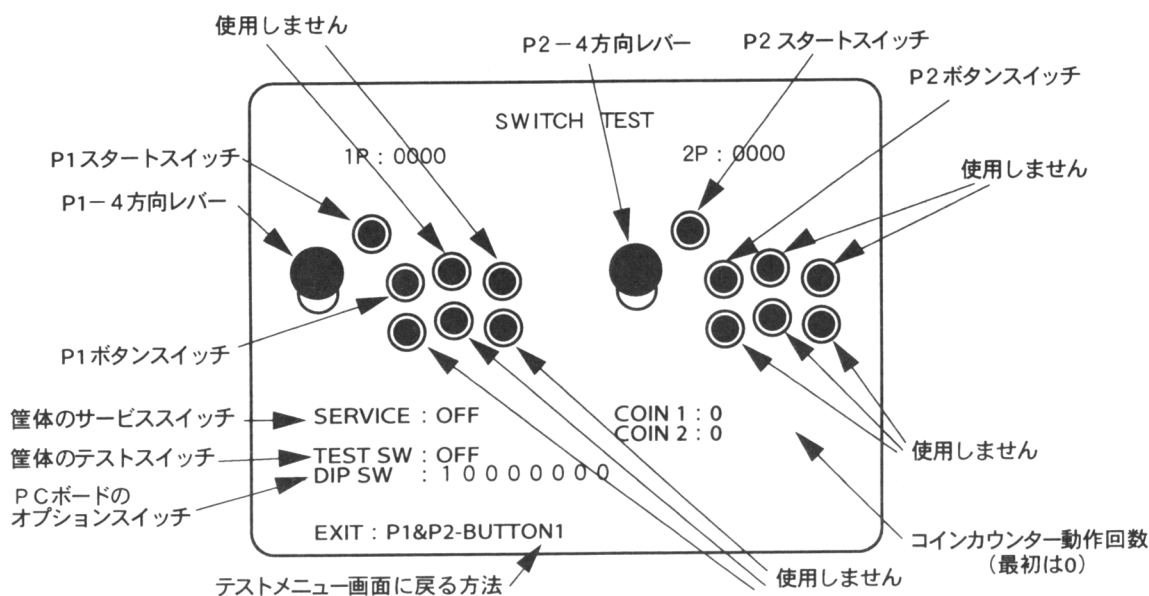
- 2** P 2-4 方向レバーを右に入れ、各色での画面の格子模様の表示サイズ、表示位置、縦横比、ゆがみの有無を確認してください。
- 3** 表示サイズ・表示位置・縦横比が適当でない場合、ゆがみがある場合は、筐体の取扱説明書を参照するか、筐体のメーカーに問い合わせ、筐体側で調整してください。
- 4** 「DISPLAY TEST」全体を終了し、テストメニュー画面に戻るには、P 1 スタートスイッチを押してください。「DISPLAY TEST」中の他の調整を行う場合は、P 1 ボタンスイッチを押して調整する画面を表示させてください。

- 5** テストモード全体を終了するためには、「6-1-3 テストモードの終了」(23ページ)を行います。

6-3 SWITCH TEST (スイッチのテスト)

コントロールパネルのボタンなど、PCボードに接続されたスイッチをテストするには「スイッチテスト」機能を使用していきます。

- 1** 「6-1-2 調整項目の選択」(21~22ページ)の**1**~**4**の操作を行ってください。
3では「SWITCH TEST」を選んでください。
 次の画面が表示されます。



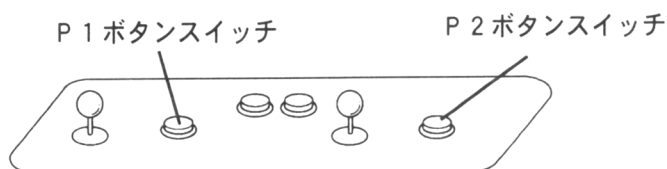
(注) ●「SERVICE」「TEST SW」「DIP SW」「COIN 1」は現在の状態が表示されます。

- 2** コンパネの各レバー、スイッチを順次操作してください。
 *各ボタンスイッチを押すと、画面上の「OFF」が「ON」に変わります。

●PCボードの各レバー、スイッチの操作に対応して画面が変化しない場合は、正しくゲームができません。「8-2故障対策」42ページを参照してください。

●お願い

- 3** テストメニュー画面に戻るには、P 1 ボタンスイッチとP2 ボタンスイッチを同時に押してください。



- 4** テストモード全体を終了するためには、「6－1－3 テストモードの終了」(23 ページ)を行います。

6－4 SOUND TEST (サウンド関係のテスト、設定)

筐体のサウンド出力のテストおよびスピーカーのモノラル／ステレオ設定を行います。

- 1** 「6－1－2 調整項目の選択」(21～22 ページ)の**1**～**4**の操作を行ってください。
3では「SOUND TEST」を選んでください。
次の画面が表示されます。

SOUND TEST

LEFT OUTPUT RIGHT

SPEAKER OUT: STEREO

TEST SOUND : P 1 - BUTTON 1
SET[MONAURAL] : P 2 - BUTTON 1
EXIT : P 1 - START

サウンド出力の状態

現在のステレオ／モノラル設定状態

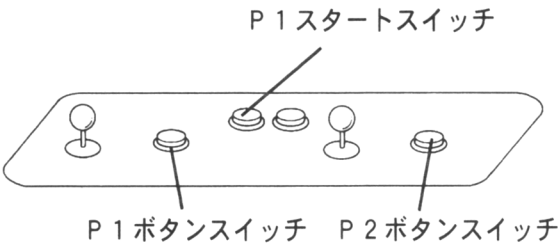
サウンドの再生方法表示
ステレオ／モノラルの変更方法表示
テストメニュー画面に戻る方法表示

- 2** 次の表のテストおよび調整項目に応じたスイッチを操作して調整してください。

項 目	テスト・調整内容	操 作 方 法
サウンドの出力テスト	テスト用のサウンドを再生します。	P 1 ボタンスイッチを押すと、最初は左、次に右、最後にステレオでテストサウンドが再生されます。
モノラル／ステレオ切替	モノラルとステレオを切り替えます。	P 2 ボタンスイッチを押すと、モノラル／ステレオが切り替わります。

●お願い ●確認を行った結果、不具合が生じた場合は、「8－2故障対策」42 ページを参照して下さい。

- 3** テストメニュー画面に戻るには、P 1 スタートスイッチを押してください。



- 4** テストモード全体を終了するためには、「6-1-3 テストモードの終了」(23 ページ)を行います。

6-5 GAME OPTIONS (ゲーム内容の設定)

ゲームの難易度等のゲーム内容を設定します。

- 1** 「6-1-2 調整項目の選択」(21～22 ページ)の**1**～**4**の操作を行ってください。
3では「GAME OPTIONS」を選んでください。
 次の項目が2画面に分かれて表示されます。

```

-----MISSION MODE-----
(a)  INDIA DIFFICULTY  :MEDIUM
(b)  AMERICA DIFFICULTY:MEDIUM
(c)  EGYPT DIFFICULTY  :MEDIUM
(d)  NORTH DIFFICULTY  :MEDIUM
(e)  SPACE DIFFICULTY  :MEDIUM
(f)  LIVES              :3
(g)  1UP                :ON

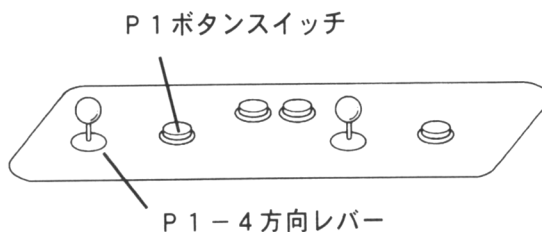
-----TIME ATTACK MODE-----
(h)  DIFFICULTY LEVEL  :MEDIUM

-----RACE MODE-----
(i)  DIFFICULTY LEVEL  :MEDIUM

-----SURVIVOR MODE-----
(j)  DIFFICULTY LEVEL  :MEDIUM
(k)  LIVES              :3

(l)  INTERNET RANKING   :ON
(m)  MUSIC&VOICE IN ATTRACT :YES
(n)  DRILL CON          :OFF
(o)  DRILL CON SPD      :30
  
```

- 2** P1-4 方向レバーを上下に動かして、前図の(a)～(o)のうち、設定変更を行う項目を選んでください。選んだ項目は赤く表示されます。



- 3** P1-4 方向レバーを左右に動かして、設定変更してください。各項目の設定内容は次のとおりです。(太枠内は工場出荷時の初期値です)

MISSION MODE (ミッションドリラー) の設定

(a) ～ (e) DIFFICULTY (各ステージのゲーム難易度)

EASY	MEDIUM	HARD	VERY HARD
------	---------------	------	-----------

(f) LIVES (ゲーム開始時のライフ数)

1	2	3	4	5
---	---	----------	---	---

(g) 1UP (スコアによるライフ増加ボーナス)

ON (あり)	OFF (なし)
---------	----------

TIME ATTACK MODE (タイムアタックドリラー) の設定

(h) DIFFICULTY LEVEL (ゲーム難易度)

EASY	MEDIUM	HARD	VERY HARD
------	--------	------	-----------

RACE MODE (ドリラーレース) の設定

(i) DIFFICULTY LEVEL (ゲーム難易度)

EASY	MEDIUM	HARD	VERY HARD
------	--------	------	-----------

SURVIVOR MODE (ドリラーサバイバル) の設定

(j) DIFFICULTY LEVEL (ゲーム難易度)

EASY	MEDIUM	HARD	VERY HARD
------	--------	------	-----------

(k) LIVES (ゲーム開始時のライフ数)

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

共通の設定

(l) INTERNET RANKING (インターネットランキングモード)

ON (あり)	OFF (なし)
---------	----------

※インターネットランキングは、デフォルト設定の場合のみ有効です。デフォルト以外の設定にすると自動的にOFFになります。また、ONにした場合、全ての設定は自動的にデフォルトに戻ります。

(m) MUSIC&VOICE IN ATTRACT (アトラクトプレイ時の音楽と音声)

YES (あり)	NO (なし)
----------	---------

(n) DRILL CON

※必ず、OFFにして使用してください。

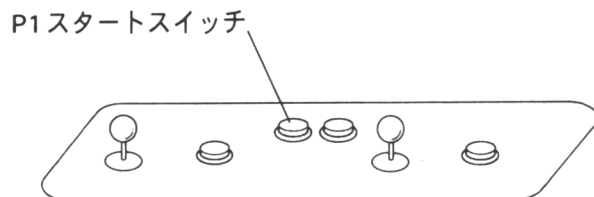
ON (あり)	OFF (なし)
---------	----------

(o) DRILL CON SPD

※初期設定(30)のままで使用してください。

OFF	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	110	120	130	140	150
-----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

- 4** テストメニュー画面に戻るには、P1 スタートスイッチを押してください。

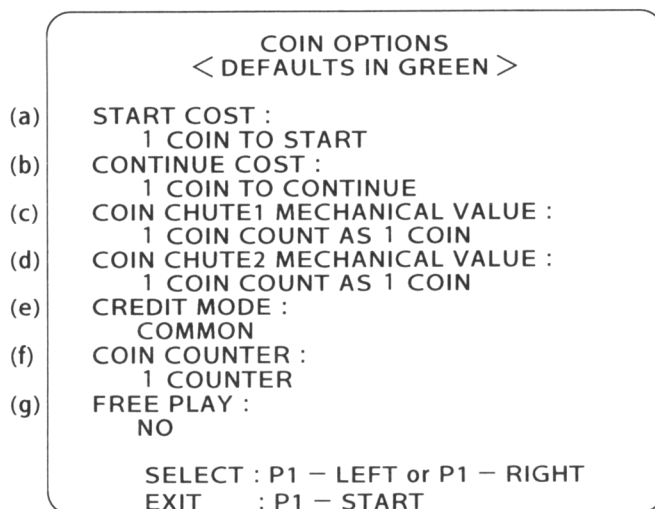


- 5** テストモード全体を終了するためには、「6-1-3 テストモードの終了」(23 ページ)を行います。

6-6 COIN OPTIONS (プレイ料金に係わる設定)

1 プレイあたりに必要なクレジット数等のプレイ料金に係わる設定を行います。

- 1** 「6-1-2 調整項目の選択」(21~22ページ)の**1**~**4**の操作を行ってください。**3**では「COIN OPTIONS」を選んでください。
次の画面が表示されます。

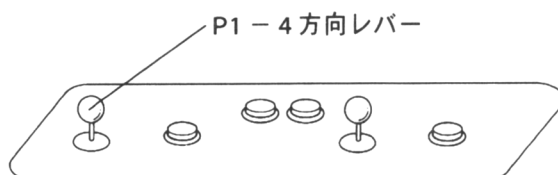


テストメニュー画面に戻る方法表示

- 2** P1-4 方向レバーを上下して、前図の(a)~(g)のうち、設定変更を行う項目を選んでください。選んだ項目は赤く表示されます。

❏ お願い 以下の(a)~(f)の項目の内容を設定変更するには、(g)のFREE PLAY(フリープレイ設定)を“NO(料金必要)”に設定してから行ってください。
 (“YES(料金不要)”に設定していると(a)~(f)の項目の内容を設定変更できません)

- 3** P1-4 方向レバーを左右に動かして、設定を変更してください。



各項目の設定内容は次のとおりです。(太枠内は工場出荷時の初期値です)

- (a) START COST(新規プレイ 1 回に必要なコインの数)

1	2	3	4	5	6	7	8	9
---	---	---	---	---	---	---	---	---

COIN(S) TO START

- (b) CONTINUE COST(コンティニュー 1 回に必要なコインの数)

1	2	3	4	5	6	7	8	9
---	---	---	---	---	---	---	---	---

COIN(S) TO START

- (c) COIN CHUTE1 MECHANICAL VALUE

(コインスイッチ 1 が 1 回動作した時に加算されるコインの数)

1 COIN COUNT AS

1	2	3	4	5	6	7	8	9
---	---	---	---	---	---	---	---	---

 COIN

- (d) COIN CHUTE2 MECHANICAL VALUE

(コインスイッチ 2 が 1 回動作した時に加算されるコインの数)

1 COIN COUNT AS

1	2	3	4	5	6	7	8	9
---	---	---	---	---	---	---	---	---

 COIN

- (e) 本製品では使用していません。

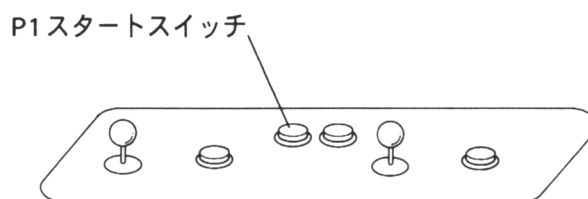
- (f) COIN COUNTER(コインカウンターの割り当て)

1 COUNTER (2つのコインスイッチと共通のコイン カウンターを1つ使用する)	2 COUNTERS (2つのコインスイッチに1つずつ コインカウンターを使用する)
---	---

- (g) FREE PLAY(フリープレイ 設定)

YES(料金不要)	NO(料金必要)
-----------	----------

- 4** テストメニュー画面に戻るには、P 1 スタートスイッチを押してください。

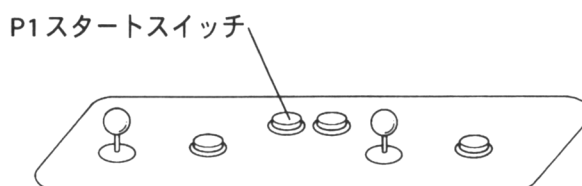


- 5** テストモード全体を終了するためには、「6-1-3 テストモードの終了」(23 ページ)を行います。

6-7 A.D.S. (過去のプレイ結果に係わるデータの確認)

今までの総プレイ時間など、過去のプレイ結果に関わるデータを見ることができます。

- 1** 「6-1-2 調整項目の選択」(21～22 ページ)の **1**～**4** の操作を行ってください。**3** では「A.D.S.」を選んでください。
- 2** テストメニュー画面に戻るには、P 1 スタートスイッチを押してください。



- 3** テストモード全体を終了するためには、「6-1-3 テストモードの終了」(23 ページ)を行います。

6-8 DATA CLEAR(各種データの消去、初期値への復帰)

電源を切っても保存されているデータを、消去または工場出荷時の初期値に復帰させることができます。これらのデータの消去または復帰には「データクリア」機能を使用して行います。

- 1** 「6-1-2 調整項目の選択」(21～22 ページ)の **1**～**4** の操作を行ってください。**3** では「DATA CLEAR」を選んでください。

次の画面が表示されます。

DATA CLEAR

(a) CANCEL

(b) A.D.S. CLEAR

(c) RANKING CLEAR

(d) SET DEFAULTS ALL OPTIONS

(e) ALL CLEAR

EXECUTE : P1 - BUTTON1

EXIT : P1 - START

テストメニュー画面に戻る

プレイデータのみ消去

ランキングデータの初期化

全てのオプションを初期値に設定

記録されている全てのデータを消去

項目の実行方法表示

テストメニュー画面に戻る方法表示

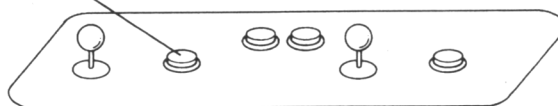
2 P 1－4 方向レバーを上下して、上図の(b)～(e)のうち、データの消去、初期化を行う項目を選んでください。選んだ項目は赤く表示されます。



実施する内容	表示項目
(1) A.D.S. (36ページ「6－8 A.D.S」参照)のデータのみを消去する	A.D.S. CLEAR
(2) タイムアタックなどのランキングデータを全て工場出荷時の初期値に復帰する	RANKING CLEAR
(3) テストモードで設定された全てのオプション (「6－2 DISPLAY TEST」23ページ～「6－8 A.D.S.」36ページ参照) を工場出荷時の初期値に復帰する	SET DEFAULTS ALL OPTIONS
(4) 上記(1). (2). (3)を同時に行う	ALL CLEAR

- 3** 選んだ項目を実行するには、P 1 ボタンスイッチ 1 を押してください。

P1 ボタンスイッチ



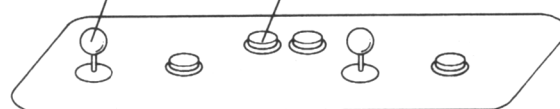
- 4** テストメニュー画面に戻るには、次のいずれかを実施してください。

● P 1 スタートスイッチを押す。

● P 1 - 4 方向レバーを上下して、画面表示項目の「CANCEL」を選び、P 1 ボタンスイッチ 1 を押す。

P1 - 4 方向レバー

P1 スタートスイッチ



- 5** テストモード全体を終了するためには、「6 - 1 - 3 テストモードの終了」(23 ページ)を行います。

7. 運営

⚠ 警告

- 万一、異臭や異音などの異常が発生した場合には、ただちに筐体の電源スイッチをOFFにして運営を中止し、コンセントから筐体の電源プラグを抜き、購入先または(株)ナムコまでお問い合わせください。異常を放置したまま運営すると、感電や火災などの原因となります。
(株)ナムコの連絡先は49ページに記載されています。
- 運営中にPCボードに触れる場合は、41ページ「8.点検・清掃、故障対策」を参照してください。
- 本取扱説明書の説明、指定の手順（9ページ「5.取付けと接続」を参照）に従って取付けと接続を行ったことを必ず確認してから、運営するようにしてください。正常に取付け、接続されていない場合、火災、感電、故障などの原因となります。

7-1 プレイしてはいけない人

⚠ 注意

- プレイヤーの健康及び安全のため、次のいずれかに該当する人がプレイしないようにご注意ください。
 - ・体調のすぐれない方
 - ・手や腕にケガをしている方
 - ・酒気を帯びている方

7-2 運営時の環境

⚠ 警告

- 屋外で本製品の運営を行わないでください。本製品は屋内専用です。屋外での運営は感電や火災などの原因となります。

❏ お願い

- 6ページ「2.仕様」中に記載してある使用環境を守ってください。守らないと故障や誤動作の原因となります。
- 本製品を以下のような場所では運営しないでください。故障や誤動作の原因となります。
 - ・雨漏り、漏水のある場所
 - ・湿気の多い場所
 - ・ほこりっぽい場所
 - ・暖房器具などの熱源に近い場所
 - ・温度差によって、結露のおそれのある場所
 - ・振動のある場所
 - ・引火性物質、揮発性物質が近くにある場所
 - ・強い磁気や電波発生源が近くにある場所

7-3 遊び方

遊び方は、Aステッカー、Bステッカー、タイトル紙に記載してあります。

8. 点検・清掃、故障対策 —必ず技術者が行ってください—

8-1 点検・清掃

⚠ 警告

- 点検・清掃を行うときは、筐体の電源プラグをコンセントからはずしてください。感電などの原因となります。
- 濡れた手で作業しないでください。感電の原因となります。

正しい状態で「ミスタードリラーグレート」をプレイしていただくために、次の表に基づき定期的に点検・清掃を行ってください。

	時 期	内 容	参 照	注意事項
定 期 点 検	1 ヵ月 ごと	● P C ボードの固定や接続が緩んでいないか点検してください。プレイ中の振動で緩むことがあり、緩んだ状態での運営は故障や誤動作の原因となります。	「5 . 取付けと接続」 (9 ページ)	必ず技術者が行ってください。
		● 筐体、ハーネス、ケーブル類が P C ボードに触れていないか点検してください。接触した状態で運営すると故障や誤動作の原因となります。	「5 . 取付けと接続」 (9 ページ)	必ず技術者が行ってください。
	6 ヵ月 ごと	● ディスプレイ、スイッチ、サウンドのテストを行ってください。	「6 - 2 DISPLAY TEST」 (23 ページ) 「6 - 3 SWITCH TEST」 (30 ページ) 「6 - 4 SOUND TEST」 (31 ページ)	
		● P C ボードを清掃してください。異物が乗っていたり、ほこりがかかっていたりすると故障や誤動作の原因となります。	下記のことをよくお読みください	必ず技術者が行ってください。

- ❏ お 願 い**
- P C ボードに触れる際は、作業者が帯電しないようにしてください。静電気により故障、破損の原因となります。
 - 清掃するときには、静電気が起きない清掃器具を使用してください。P C ボードの I C が静電気で破壊され、機能しなくなることがあります。
 - 清掃するときには、水、洗剤等の液体での清掃は行わないでください。破損、故障の原因となります。
 - テスターなどによる導通検査はしないでください。P C ボードの I C がテスターの内部電圧で破壊され、機能しなくなることがあります。
 - 内蔵電池の交換は行わないでください。破損、故障の原因となります。

8-2 故障対策

警告

- 本製品が筐体に正しく組込み、接続されているか確認するときは、必ず筐体の電源プラグをコンセントからはずしてから行ってください。感電などの原因となります。
- 万一、異臭や異音などの異常が発生した場合には、ただちに筐体の電源スイッチをOFFにして運営を中止し、コンセントから筐体の電源プラグを抜き、購入先または(株)ナムコまでお問い合わせください。異常を放置したまま運営すると、感電や火災などの原因となります。
(株)ナムコの連絡先は49ページに記載されています。

●お願い ●内蔵電池の交換は行わないでください。破損、故障の原因となります。

本製品が正常に作動しない場合や故障した場合には、以下の手順で確認を行ってください。

- 1** 筐体の電源を**OFF**にし、電源プラグをコンセントからはずしてください。
- 2** PCボード上の異物やほこりを取り除いてください。

●お願い ●PCボードに触れる際は、接地された金属部にあらかじめ触れておくなどして、作業者が帯電しないようにしてください。静電気により故障、破損の原因となります。

●清掃するときには、静電気が起きない清掃器具を使用してください。PCボードのICが静電気で破壊され、機能しなくなることがあります。

- 3** 本製品が筐体に正しく組込み、接続されているか、再度確認してください。
(筐体の取扱説明書および本取扱説明書「5. 取付けと接続」(9～18ページ)参照)

●お願い ●テスターなどによる導通検査はしないでください。PCボードのICがテスターの内部電圧で破壊され、機能しなくなることがあります。

- 4** 電源プラグをコンセントにさしこみ、筐体の電源を**ON**にしてください。
- 5** 正しく調整されているか、再度確認してください。
(本取扱説明書「6. 運営上の調整」(19～38ページ)参照)

-
- 6** **1～5** を行っても状況が変わらないときは、P C ボードまたは筐体の故障が考えられます。筐体の電源を **OFF** にし、電源プラグをコンセントからはずした後、本製品を他の正常な筐体に取り付け、前記手順で再度動作確認を行ってください。状況が変わらないときは P C ボードの故障が考えられますので、購入先または(株)ナムコまで連絡してください。(株)ナムコの連絡先は本取扱説明書の 49 ページに記載しています。

9. 取外し・保管・運搬

9-1 取外し—必ず技術者が行ってください—

⚠ 警告

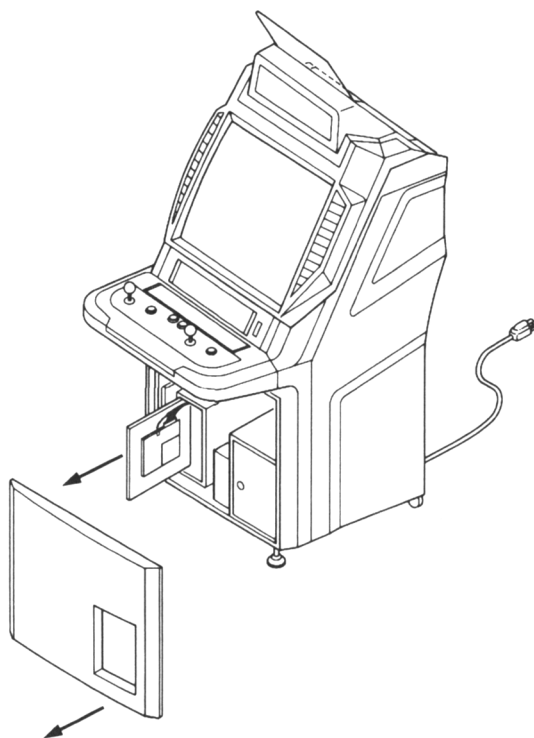
●筐体の電源プラグをコンセントからはずして作業を行ってください。感電の原因となります。

●お願い ● P C ボードに触れる際は、接地された金属部にあらかじめ触れておくなどして、作業者が帯電しないようにしてください。静電気により故障、破損の原因となります。

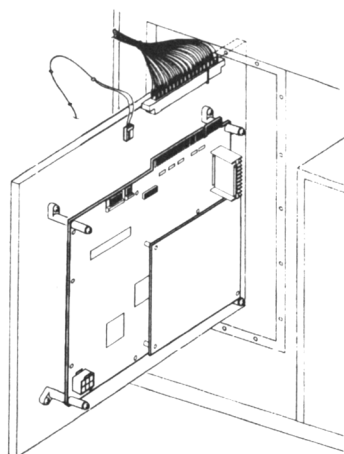
P C ボードを取外すには、次の手順で行ってください。

準備するもの：筐体の取扱説明書

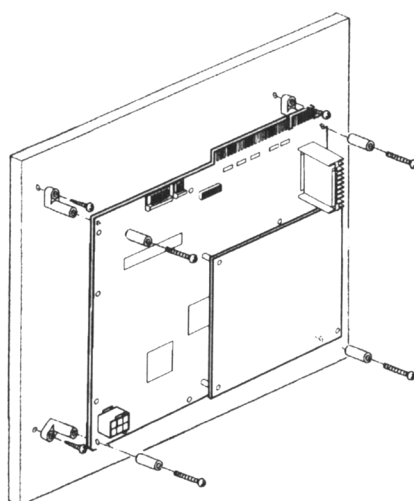
- 1 筐体の電源を **OFF** にし、電源プラグをコンセントからはずしてください。
- 2 筐体の取扱説明書に従い、P C ボード格納部を開き、P C ボードが取付けてある取付板を引き出してください。



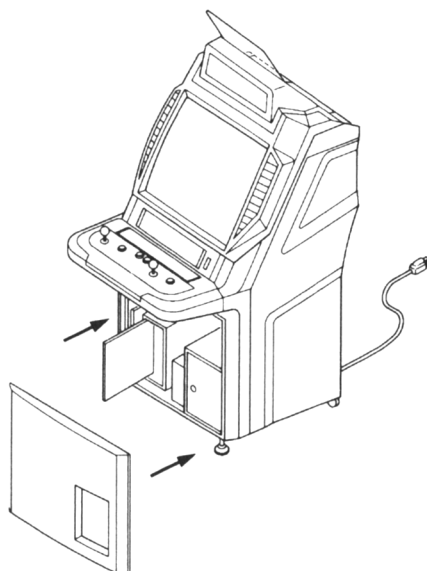
- 3** PCボードに接続してあるケーブル、ハーネス類を取外してください。



- 4** PCボードの4隅のねじをはずしてPCボードを取付板から取外してください。



- 5** 取付板を元に戻し、筐体のPCボード格納部を開けてください。



9-2 保管

取外し後は、本製品に付属の梱包材または導電性のスポンジやエアキャップで包装して、ほこりのかからない乾燥した場所に、重いものを載せずに保管してください。

●お願い

●本製品を以下のような場所では保管しないでください。故障の原因となります。

- ・直射日光の当たる場所
- ・雨漏り、漏水のある場所
- ・湿気の多い場所
- ・ほこりっぽい場所
- ・暖房器具などの熱源に近い場所
- ・温度差によって、結露のおそれのある場所
- ・振動のある場所
- ・引火性物質、揮発性物質が近くにある場所

9-3 運搬

譲渡、転売、または修理依頼などのため本製品を運搬するときには、外力がかからないように、製品付属の梱包材を使用するか、導電性のスポンジやエアキャップなどで包み、段ボール箱に入れてください。

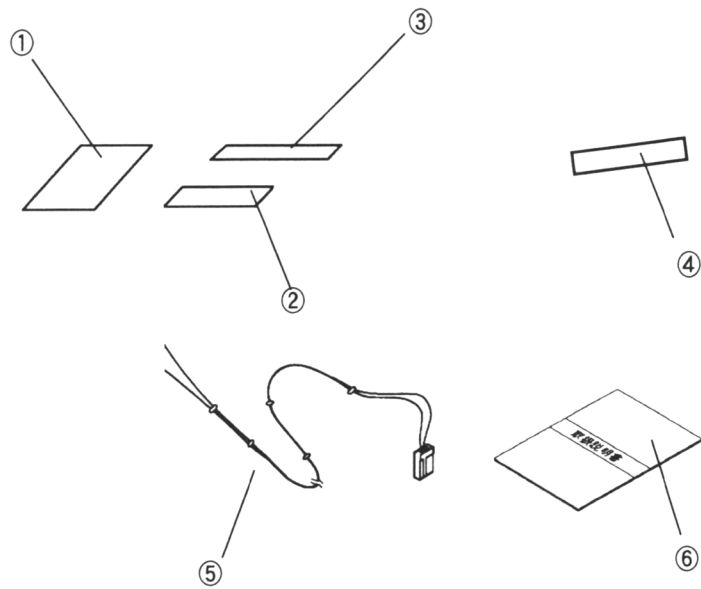
10. 廃棄

⚠ 警告

- 本製品を火の中に投げ入れないでください。本製品に使用されているリチウム電池が爆発してケガをするおそれがあります。
- 本製品を廃棄する場合は、法令に従った収集・運搬及び処分を行ってください。
- 本製品を廃棄する際の収集・運搬及び処分を他に委託する場合は、各々専門業者に委託してください。

11. 補修部品リスト

本製品は下記の部品を補修部品として取り扱っております。
補修部品に関してのお問い合わせは、(株)ナムコまでお願いいたします。(株)ナムコの連絡先は、本取扱説明書の49ページに記載されています。



No.	名称	個数	型番	部品番号
①	タイトル紙	1		499-167
②	Aステッカー	1		499-168
③	Bステッカー	1		499-169
④	チュウイ S T ヒカリカビン (C)	1		461-183
⑤	拡張ステレオハーネス	1		499-156
⑥	ミスタードリラー G P C ボードキット取扱説明書	1		499-170

12. 修理案内

弊社製品についての修理依頼や部品のご注文の際には、次ページに添付の「修理依頼書」「部品注文書」に必要事項を記入してお使いください。「修理依頼書」は修理品に添付、「部品注文書」はFAXにて、下記連絡先までお知らせください。（用紙はコピーしてお使いください）

なお、製品の取り扱いに関するご相談につきましても、弊社各サービス拠点にて行っております。

弊社は、製品の補修部品の供給期間を製造打ち切り後から5年間としております。ただし、製造中止その他のやむを得ない事情により供給期間内であっても、ご注文をお受けできなくなる部品がありますのであらかじめご了承ください。

なお、製品の補修需要などを考慮しまして、供給期間を延長することがありますので、詳しくは各サービス窓口までお問い合わせください。

[連絡先一覧]

株式会社ナムコ

東京サービスセンター	〒222-0001 横浜市港北区樽町 2-1-60	TEL 045(547)4005 FAX 045(547)4009
パーツセンター	〒222-0001 横浜市港北区樽町 2-1-60	TEL 045(547)4010 FAX 045(547)4009
大阪サービスセンター	〒564-0053 大阪府吹田市江の木町 20-10	TEL 06(6338)6686 FAX 06(6337)9352
九州サービススポット	〒812-0006 福岡市博多区上牟田 2-12-24	TEL 092(474)6038 FAX 092(414)7847
中部サービススポット	〒461-0001 名古屋市東区泉 1-2-8	TEL 052(962)3356 FAX 052(962)3354
販売管理部 販売管理課	〒146-8656 東京都大田区多摩川 2-8-5	TEL 03(3756)2311 FAX 03(3756)5967

部品注文書

namco®

*ナムコ記入欄

記入日 年 月 日

株式会社ナムコ 宛

※お願い：以下の欄は太枠内のみご記入ください。

お客様名（代金請求先）	
お問い合わせ先	TEL（ ） FAX（ ） —
ご注文 No.	ご担当者：
納入先名	
納入先住所	
TEL（ ） —	
送料：着払い・立替元払い・元払い	お支払い方法：ご請求先一括払い・代金引換・現金振込

	部品番号	部 品 名	機 器 名	数 量	単 価	納 期	記 号
1	-						
2	-						
3	-						
4	-						

備考欄

受注 No.				
お客様コード				
納入先コード				
北海道 企 事	東京 福 祉	中部 N M	大阪 そ の 他（ ）	福岡
納 品 書		要 ・ 不 要		
納品書発行先				
備考欄				
出庫部署		受付部署		

修理依頼書

株式会社ナムコ

- ☐ 東京サービスセンター
- ☐ 大阪サービスセンター
- ☐ 九州サービススポット
- ☐ 中部サービススポット 宛

記入日 年 月 日

※修理品の送付先に印をつけて、修理品にこの用紙を添付してください。

貴社伝票 No.		ご担当者：	
お問い合わせ先 TEL () — FAX () —			
お得意様名（代金請求先）			
納入先名			
納入先住所			
TEL () — FAX () —			

機種（ゲーム）名	
部品名	
付属品	
PCB No.（機器No.）	
製品設置年月日	年 月 日 ・ 不明
故障内容（可能な範囲で具体的にご記入願います）	

備考

©NAMCO LIMITED

2001年2月第1版発行

本機の仕様、および本取扱説明書は改善のため予告なく変更する場合があります。